

令和3年度 12月号



学校
だより

横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆

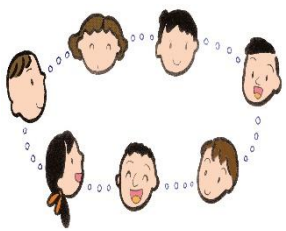
- い ○いきいきとした心と体をつくる子（体）
- ま ○学びをいかそうとする子（知）
- じ ○自分とみんなを大切にする子（徳）
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子（公）
- く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子（開）



今宿小学校
WEB ページへ

人権教育

校長



12月10日は世界人権宣言が採択された日です。人権デー（Human Rights Day）として世界で人権について考える日で、今宿小学校でも人権月間として学年ごとに様々な取組をしています。

いじめや万引きも広い意味で人権侵害と言えます。相手の生きる元気を奪ったり、相手の生きる糧を奪ったりすることだからです。

「自分とみんなを大切にする」ということについて、道徳の授業はもちろん、普通の授業でも、行事でも、あらゆる学校教育の中で考えさせることが人権教育だと考えています。

最近では me too と発信して泣き寝入りしないで生きていこうとする動きや LGBTQ であることをカミングアウトして自分らしく生きようとする動きが様々なメディアで発信されています。また、ヘイトスピーチのような行為に対して、様々な考えが発信されています。

こうした世の中をやがて支えていく人を育てるということから、学校での人権教育は非常に大切だと思っています。さらに、家庭でのやり取りも、子どもの人生に大きな影響を与えます。

子どもを一人の人として大切にし、あなたはあなた自身の存在を大切にするんだよ、というメッセージを学校と家庭と地域で伝えていきたいと思っています。

4年生と6年生の行事に引率で行って参りました。体調の悪い友達に寄り添ったり、心配を言葉に表して励ましたりする姿がたくさん見られ、とても心が温まりました。「自分とみんなを大切にする心」が育っていることがとてもうれしかったです。

ご家庭や地域の皆様におかれましても、この期間に、自分にできる人権教育について考えたり、話題にしたりしてみてください。

本校放課後キッズクラブ評議会会長であり、放課後自習室立ち上げに際しては今宿地区社協会長として多大なるご尽力をいただきました鈴木則男様がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

「優しい一言」

先日、こんなことがありました。恥ずかしながら私が顔に傷を負って絆創膏を貼っていると、多くの児童が「先生、顔どうしたの？」「大丈夫？」と聞いてきました。私が、「恥ずかしいけど言うね。転んで怪我しちゃったんだ」というと、「誰でも転んじゃうことあるよね」「お大事に」「早く治るといいね」と優しい言葉をかけてくれました。私の心はとても温かい気持ちになりました。そして、優しい心をもった児童がたくさんいる素敵な学校だなとも感じました。困っている人に「大丈夫？」「どうしたの？」と優しく声をかけたり、時には温かく見守ったりできる今宿小学校の児童であってほしいと願っています。

児童支援専任